



建設工事請負契約書

注文者 _____ と

請負者 **丸平建設株式会社** とは

この契約書に従い明細の通り工事請負契約書を締結する

- 1、 工事名 _____
- 2、 工事現場 _____
- 3、 工期
- | | |
|----|-------------------------|
| 着手 | 契約の日から _____ 日以内 |
| | 令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日 |
| 完成 | 着手の日から _____ 日以内 |
| | 令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日 |
- 4、 引渡の時期 完成の日から _____ 日以内
- 5、 請負代金額
- | | |
|----------|--------|
| ¥ | _____ |
| (うち消費税 ¥ | _____) |
- 6、 支払方法 注文者は請負代金を次のように支払う
- | | | |
|---------|---------|----------------|
| 着工の時に | ¥ _____ | (請求書着後7日以内に支払) |
| 完成引渡の時に | ¥ _____ | (請求書着後7日以内に支払) |

- 7、 注文者と請負者は互いに協力して信義を守り誠実にこの契約を履行する。
令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日付見積書に明記されていないものについては双方協議して定める
- 8、 請負者は工事に支障を及ぼす天候の不良その他請負者の怠慢にあらざる事由により工事期間内に工事を完成する事が出来ない場合は遅延なく注文者にその理由を申し立て、工事期間の延長を求めることが出来る。

- 9、 請負者は工事物件の引渡し迄は自己の費用を以て契約の目的物工事材料その他工事の施工に関する損害並に第三者に対する損害の防止に必要な処置をしなければならない。
- 10、 この契約に定めていない事項については必要に応じて双方協議して定める。工事物件の引渡しの時期は天災その他事故なき限り第5条の通りとし、請負代金の全額支払いと同時とする。
- 11、 (特記事項)
着工前の工事にかかわる事項については、注文者が解決する。
又、その事による工事の進行は双方協議にて定める。
今後の変更・中止等は、双方協議の上決めるものとする。
- 12、 見積事項にない工事及びオプション工事については、別途ご精算していただきますようお願い致します。
- 13、 新型コロナウイルスの影響により納期の遅れが発生した場合は両者協力の上これに対処するものとする。
また、これによる遅延に対する費用請求等はないものとする。

この契約書の証として本書1通を作り当事者が署名・捺印して、発注者が控えを、請負者が本書を保有する。

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日

注文者 _____



請負者 **東京都練馬区高松1-38-17**

丸平建設 株式会社

代表取締役 **渡辺 隆**